

第八 特定保健指導

(2) 記録・報告書の作成及び国保連合会への委託料の請求

- ・①初回面接終了後（初回面接早期実施または分割実施の場合については札幌市国保健康推進担当課から利用券を受理した後）及び②実績評価終了後（もしくは積極的支援の途中脱落確定後）に、国保連合会へ電磁的記録を提出し、委託料の請求を行います。
- ・電磁的記録の作成及び国保連合会への提出は、「自ら作成・提出する場合」と「事務代行機関を利用して作成・提出する場合」の2つの方法があります。

※特定健診結果データ項目の中に「初回面接実施」という項目がありますが、初回面接を通常・分割・早期のいずれの方法で実施した場合でも、この項目欄には「初回面接を実施していない」という内容でご入力・記入下さい。（この項目は、他の保険者が発行する「セット券」というものに対応するものであり、札幌市国保の特定健診・保健指導に対応しているものではありません。）

ア 電磁的記録を自ら作成・提出する場合

- ・電磁的記録の作成方法は、令和5年3月31日付け厚生労働省健康局長・保険局長連名通「令和6度以降における特定健康診査及び特定保健指導の実施並びに健診実施機関等により作成された記録の取扱いについて」（81～87ページ）を参照してください。
- ・電磁的記録は、フリーソフト（厚生労働省作成）を使用して作成することができます。 <https://kenshin-soft.mhlw.go.jp/> からダウンロード可能です。
- ・作成した電磁的記録は、保健指導を実施した月の翌月5日 **【必着】**までに国保連合会へ提出します。提出は、電子媒体の持込又は書留等による郵送、もしくはオンラインでのデータファイル送信によることとします。具体的な提出方法については、下記ホームページ内に記載の国保連合会の指示に従ってください。
(<https://www.hokkaido-kokuhoren.or.jp/kenshin/seikyu/>)
- ・電子媒体による提出の場合は、提出用の電子媒体はあらかじめ「特定健診等費用の請求及び受領に関する届」（国保連合会）で届け出た方法（MO、FDまたはCD-Rのいずれか）によります。個人情報保護のため、暗号化のうえ、電子媒体に保存してください。5日までに提出された場合は、提出月の翌月末までに指定口座に振り込みとなります。
- ・オンラインによる提出の場合は、前月6日から当月5日までに送信されたデータ分について、5日の属する月の翌月末までに指定口座に振り込みとなります。オンラインの場合は、1日から5日までの保健指導結果・決済情報については、6日以降に送信してください（1日から5日は、前月分のデータのみ送信できます）。

☆「初回面接分割実施」を行った際の、電磁的記録を自ら作成する場合の留意点

記録ソフトウェアによっては、初回面接分割実施の1回目、2回目をそれぞれ登録できるものもあるが、札幌市国保における特定保健指導では決済処理の関係上、分割実施を行っていても、フォーマット上は通常実施として記録を作成する必要がある。

通常実施のフォーマットにおいて、以下の要領で記録を行う。

- 実施年月日 : 初回面接1回目の実施年月日
- 実施時間 : 初回面接1回目と2回目の実施時間の合計
- 保健指導実施内容 : 初回面接1回目と2回目の実施日及び実施内容
- 保健指導支援形態 : 初回面接1回目の支援形態

【「初回面接分割実施」を行った場合の電磁的記録の記載例】

参考：フリーソフト（厚生労働省作成）

初回面接1回目の実施年月日		初回面接1回目と2回目の時間の合計		初回面接1回目と2回目の実施日・実施内容	初回面接1回目の支援形態	
	機関名・番号 保健指導者名 (職種)	実施年月日	実施時間	保健指導実施内容	保健指導支援形態	コメント (任意)
初回	札幌市国保診療所 123456789 健診 一子 (保健師)	2024年4月2日	30分	<u>R6.4.2 (初回面接1回目)</u> ・体重・血圧コントロールについて説明 ・間食の量・回数が多いが、まずは1回分の量を減らすことを目標とすることとした。 <u>R6.4.15 (初回面接2回目) 電話</u> ・全ての健診結果からあらためて階層化した結果、積極的支援に該当することがわかったため、継続支援スケジュールについて説明した。	①個別 (20分) ②グループ (分) ③遠隔面接 (分)	
施した 場合の 2回目)	記載しない					

※行動目標設定日を記載する項目欄がほかにあるソフトウェアの場合は、「実施年月日」と同じ日付を記載すること。

第八 特定保健指導

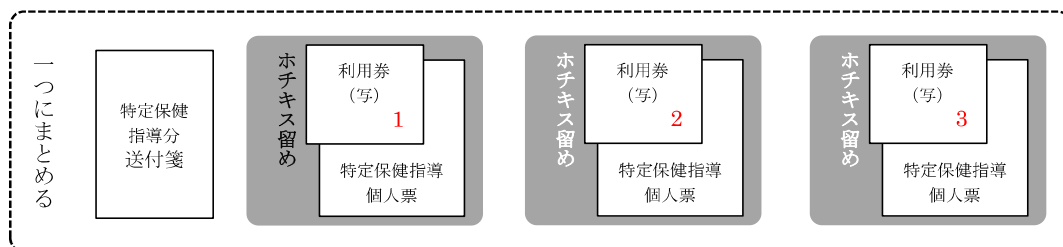
イ 電磁的記録を事務代行機関を利用して作成・提出する場合

- ・電磁的記録を自ら作成しない場合には、下記の要領で作成した封書を、別途通知する期日までに、札幌市の指定する事務代行機関に提出します。

- 保健指導の記録として、「特定保健指導個人票」（様式C・D）（130～132ページ）を作成する。
- 利用者1人ごとに、①「利用券（写）」、②「特定保健指導個人票」の順に並べ、左上をそろえてホチキスで留める。
- ホチキス留めした利用券（写）に赤で連番を振る。
- 指定の送付箋（49ページ）に実施機関名、担当者氏名、提出件数、請求合計額等を記載する。なお、令和6年度健診受診者への特定保健指導は単価が異なるため、令和6年度用の結果送付箋をご使用ください。
- 作成した書類を一つの封筒にまとめる。

※入力誤りを防ぐため、数値・文字は見やすく記入し、崩し字、略字等は使用しないこと。なお、「特定保健指導個人票」に記載された漢字の一部は、電磁的記録において「カナ」で入力される場合がある。

※同月にとくとく健診、後期高齢者健診も提出する場合には、それぞれ別の送付箋を作成し、別々にまとめて送付すること。（とくとく健診、後期高齢者健診、特定保健指導のすべてを提出する場合は、送付箋は3枚作成することとなる。）



- ・事務代行機関は、実施機関から封書が提出された月の翌月5日(標準の1ヵ月遅れ)に、作成した電磁的記録を国保連合会に提出します。期日までに書類が提出され、不具合が含まれていない場合は、事務代行機関から国保連合会に提出された翌月末（実施機関から事務代行機関に提出した翌々月末）までに、指定口座に振り込みとなります。

☆「初回面接分割実施」を行った際の、「特定保健指導個人票」記載の留意点

以下の要領で記録を行う。なお、次項に示す（様式C）の記載例は、初回面接分割実施型の例となっている。

- 実施年月日 : 初回面接1回目の実施年月日
- 実施時間 : 初回面接1回目と2回目の実施時間の合計
- 保健指導実施内容 : 初回面接1回目と2回目の実施日及び実施内容
- 保健指導支援形態 : 初回面接1回目の支援形態

第八 特定保健指導

☆「特定保健指導個人票」（様式C：動機付け支援）の記載例

※赤字部分は初回面接の委託料請求時の記載事項、青字部分は実績評価の委託料請求時の記載事項。

実施機関名*		札幌市国保診療所		実施機関コード*		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0		*は請求時の必須入力項目 (様式 C)			
特定保健指導個人票（動機付け支援）								被保険者記号* 国札 チ 被保険者番号* 9871234			
1 対象者情報*				2 担当者*							
利用券番号		フリガナ		姓		サッポロ		名		タロウ	
25000000000		氏名		札幌		太郎		担当者名		健診 一子	
利用券有効期限		令和 7 年 10 月 31 日		性別		男・女		生年月日		昭和 30 年 1 月 1 日	
住所		〒 060-8611		札幌市中央区 北1条西2丁目2-3		電話番号		011-211-2887		年齢	
特定健診受診情報		健診受診日		令和 7 年 8 月 1 日		健診時腹囲		90 cm		健診時体重	
						74 kg (BMI 25.6)		保健指導区分		動機付け支援 ・ 動機付け支援相当	
								保健指導実施形態		施設利用型 ・ 初回面接分割実施型	
3 初回の面接による支援											
実施年月日*		令和 7 年 8 月 10 日		実施場所		札幌市国保診療所		保健指導実施内容			
支援形態*		☒ 個別支援(対面) ☐ グループ支援(対面)		早期の初回面接*		☐ 実施なし ☒ 健診当日 ☐ 健診1週間以内		R7.8.1. 初回面接1回目 生活習慣と高血圧の関係について説明。 本人は「退職してから外出の機会も少なく、自宅ですっきりお薬をばかり食べて過ごしていた。お酒も好きで、毎日晩酌で缶ビール2本程度飲んでいる。何とかしなきゃ体に悪いとは思っていたが、何から取り組めば良いのかわからなかった。」と振り返る。 間食の見直しと運動量の増加について行動目標を設定した。			
実施時間*		45 分		行動変容ステージ*				R7.8.10. 初回面接2回目(電話) すべての健診結果が揃い、改めて階層化した結果、動機付け支援に該当。健診結果の見方と、今後の支援スケジュールについて説明した。			
身体状況		腹囲 90.5 cm 体重 74.5 kg (BMI 25.8) 血圧 140 / 90 mmHg		☐ 無関心期：意志なし ☐ 関心期：意志あり(6か月以内) ☒ 準備期：意志あり(概ね1か月以内)							
実施者*		健診 一子		☐ 実行期：取組済み(6か月未満) ☐ 維持期：取組済み(6か月以上)							
		(医師・保健師・管理栄養士・看護師)									
4 目標設定											
		初回面接での設定*				再設定 (令和 年 月 日)					
目標値		腹囲* 88 cm (健診から 2 cm減) 体重* 72 kg (健診から 2 kg減) 血圧 収縮期 130 / 拡張期 85 mmHg 1日の削減目標 エネルギー量* 160 kcal 1日の削減目標 エネルギー量の内訳* 運動による削減 (60 kcal) 食事による削減 (100 kcal)				cm (健診から cm減) kg (健診から kg減) 収縮期 / 拡張期 mmHg kcal kcal					
行動目標		☒ 設定あり ☐ 設定なし 1日の間食は、100kcal以内にする。				☐ 設定あり ☐ 設定なし					
		☒ 設定あり ☐ 設定なし 2日に1回は30分程度外を歩く。				☐ 設定あり ☐ 設定なし					
		☐ 設定あり ☒ 設定なし				☐ 設定あり ☐ 設定なし					
		☐ 設定あり ☐ 設定なし				☐ 設定あり ☐ 設定なし					
		☒ 設定あり ☐ 設定なし 1日の飲酒はビール1本(350ml)までにする。				☐ 設定あり ☐ 設定なし					
飲酒に関する行動目標は、基本的に「その他の生活習慣」の項目で目標設定しますが、この場合「食習慣の改善」の項目で削減するエネルギー量に酒類のエネルギーを含める等、重複して評価することはできません。 この例では、「食習慣の改善」では間食によるエネルギー削減を目標としており、酒類を含んでいないため、重複した目標設定とはなっておりません。											
5 実績評価											
実施年月日*		令和 7 年 11 月 15 日		改善状況							
実施場所				身体状況				生活習慣*			
支援形態*		☐ 個別(対面) (分) ☐ グループ(対面) (分) ☒ 電話 (20分) ☐ 手紙・メール・FAX (往復)		腹囲* 87 cm 体重* 71.7 kg BMI 24.8		健診時から 3 cm 健診時 2.3 kg 135 / 85 mmHg		食習慣の改善 ☒ 未達成 ☐ 達成 ☐ 目標なし		☒ 未達成 ☐ 達成 ☐ 目標なし	
保健指導実施内容		本人から確認した取組状況は以下のとおり。 食習慣：目標は意識していたが、間食は120kcal程度とってしまっていた。 運動：歩くことが楽しくなり、今ではほぼ毎日30分程度は歩いている。散歩の習慣がついたことで生活にメリハリが出て、生活リズムも整ってきた。 その他：月1回程度は付き合いで飲みすぎですが、飲酒はビール1缶で済ませている。 腹囲・体重の目標を達成できていることを褒賞。本人は「来年の健診ではメタボ脱却したい」と話し、今回の行動目標を引き続き継続することを促した。		実績評価ができない場合の合計確認(督促)回数※		健診 一子 (医師・保健師・管理栄養士・看護師)					
※対象者から評価データが得られないために実績評価が完了できない場合は確認(督促)回数を記入。その場合、実施年月日は最終の確認を行った日付とする。											
6 終了											
終了		☒ 完了 ☐ 資格喪失 ☐ 途中脱落 理由：		令和 7 年 11 月 15 日		決済情報請求区分					
						契約単価区分		契約単価		契約単価区分	
						初回		1 施設利用型 8,722円		評価	
						2 初回面接分割型 9,382円		2 初回面接分割型 2,345円		2 初回面接分割型 2,345円	

第八 特定保健指導

☆「特定保健指導個人票」（様式D：積極的支援）の記載例

※赤字部分は初回面接の委託料請求時の記載事項、青字部分は実績評価の委託料請求時の記載事項。

実施機関名*		札幌市国保診療所		実施機関コード*		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0		*は請求時の必須入力項目		(様式 D)	
特定保健指導個人票 (積極的支援)								被保険者記号*		国札 子	
								被保険者番号*		9876543	
1 対象者情報*				2 担当者*							
利用券番号		フリガナ		姓		コクホ		名		ハナコ	
25111111111		氏名		国保		花子		担当者名		健診 一子	
利用券有効期限		令和 7 年 8 月 31 日		性別		男・女		生年月日		昭和 39 年 1 月 1 日	
住所		〒 060-8611 札幌市中央 区 北1条西2丁目2-3		電話番号		011-211-2887		年齢		61 歳	
特定健診受診情報		健診受診日 令和 7 年 4 月 1 日		健診時腹囲 95 cm		健診時体重 62.5 kg (BMI 26)		特定保健指導実施形態		施設利用型・初回面接分断実施型・運動施設通所型	
3 支援計画(予定)* ※総実施時間(往復回数)の欄は、個別、グループ、電話は時間(分)数を、FAX、手紙は1往復を1回として回数を記入。											
支援予定日		R7年 5月 15日		R7年 6月 10日		R7年 6月 30日		R7年 7月 30日		R7年 8月 30日	
支援段階		初回面接		3か月以上の継続的な支援		実績評価					
支援形態		☒ 個別(対面) ☐ グループ(対面)		☐ 個別(対面) ☐ グループ(対面)		☒ 個別(対面) ☐ グループ(対面)		☐ 個別(対面) ☐ グループ(対面)		☒ 個別(対面) ☐ グループ(対面)	
総実施時間(往復回数)		45 分		10 分(回)		20 分(回)		10 分(回)		30 分(回)	
計画上の獲得ポイント		プロセス評価(早期介入) p		プロセス評価(継続的な支援) 30 p		プロセス評価(継続的な支援) 70 p		プロセス評価(継続的な支援) 30 p		プロセス評価(継続的な支援) 70 p	
※計画上のポイント(合計)											
プロセス評価		アウトカム評価		合計							
早期介入(初回面接)		継続的な支援									
0 p		200 p		70 p		270 p					
4 初回の面接による支援											
実施年月日*		令和 7 年 5 月 15 日		実施場所		札幌市国保診療所		保健指導実施内容			
支援形態*		☒ 個別支援(対面) ☐ グループ支援(対面)		早期の初回面接*		☒ 実施なし ☐ 健診当日 ☐ 健診1週間以内		生活習慣と高血圧、高血糖の関係について説明。 「体重を減らす必要があることはわかったが、気負いすぎずにがんばりたい」とのことで、まずは腹囲-1cm・体重-1kgを目標値とした。			
実施時間*		45 分		行動変容ステージ*		毎日間食と加糖コーヒーを1杯飲む習慣があるが、本人は「これが唯一の楽しみ。この習慣だけは譲れない」と話す。 一方、運動については「基本的に車移動で、歩かない。今は忙しくて定期的な運動もしていないが、昔から水泳が好きなので、またやりたいと思っている」とのことで、運動習慣の定着を行動目標とした。 また、喫煙習慣もあるが、本人は「いつかは禁煙しなさい」と話した。これを機に、ちゃんと禁煙に取り組みたい」と話し、禁煙も行動目標とした。禁煙に向けては、吸いなくなったらガムを噛むことを行動計画とした。					
身体状況		腹囲 94.7 cm		☐ 無関心期：意志なし ☒ 関心期：意志あり(6か月以内)							
		体重 62.3 kg (BMI 25.9)		☐ 準備期：意志あり(概ね1か月以内)							
		血圧 150 / 90 mmHg		☐ 実行期：取組済み(6か月未満)							
実施者*		健診 一子 (医師・保健師・管理栄養士・看護師)		☐ 維持期：取組済み(6か月以上)							
5 目標設定											
		初回面接での設定*				再設定 (令和 7 年 6 月 30 日)					
目標値		腹囲*				94 cm (健診から 1.0 cm減)		93 cm (健診から 2.0 cm減)			
		体重*				61.5 kg (健診から 1.0 kg減)		60.5 kg (健診から 2.0 kg減)			
		血圧				収縮期 140 / 拡張期 85 mmHg		収縮期 140 / 拡張期 85 mmHg			
		1日の削減目標エネルギー量*				80 kcal		160 kcal			
		1日の削減目標エネルギー量の内訳*				運動による削減 (80 kcal) 食事による削減 (0 kcal)		運動による削減 (80 kcal) 食事による削減 (80 kcal)			
行動目標(行動変容の目標)		食習慣の改善*				☐ 設定あり ☒ 設定なし		☒ 設定あり ①加糖コーヒーは2日に1回に減らす。 ☐ 設定なし ②1日の間食は100kcal以内にする。			
		運動習慣の改善*				☒ 設定あり ①週1回、市民プールで30分水泳する。 ☐ 設定なし ②車での移動時間のうち、20分を徒歩での移動にする。		☒ 設定あり ①週1回、市民プールで30分水泳する。 ☐ 設定なし ②車での移動時間のうち、20分を徒歩での移動にする。			
		喫煙習慣の改善*				☒ 設定あり ☐ 設定なし		☒ 設定あり ☐ 設定なし			
		休養習慣の改善*				☐ 設定あり ☒ 設定なし		☒ 設定あり ☐ 設定なし			
		その他の生活習慣の改善*				☐ 設定あり ☒ 設定なし		☒ 設定あり ☐ 設定なし			

第八 特定保健指導

6 3か月以上の継続的な支援

実施年月日*		実施者*	支援形態*	改善状況				保健指導実施内容	獲得ポイント*
				身体状況		生活習慣*			
1	R7.6.10	健診 一子	☐ 個別(対面) (分) ☐ グループ(対面) (分) ☒ 電話 (15 分) ☐ 手紙・メール・FAX (往復)	腹囲 体重 BMI	95 62 25.8	cm kg mmHg	☐ 食習慣の改善 ☒ 運動習慣の改善 ☐ 喫煙習慣の改善 ☐ 休養習慣の改善 ☐ その他の生活習慣の改善	運動習慣の行動目標は順調に取り組んでいる。 禁煙については、6本/日→4本/日に減らせたとのこと。	30
		☐ 医師 ☒ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他							
2	R7.6.30	健診 一子	☒ 個別(対面) (30 分) ☐ グループ(対面) (分) ☐ 電話 (分) ☐ 手紙・メール・FAX (往復)	腹囲 体重 BMI	94 61.3 25.5	cm kg mmHg	☐ 食習慣の改善 ☒ 運動習慣の改善 ☐ 喫煙習慣の改善 ☐ 休養習慣の改善 ☐ その他の生活習慣の改善	運動継続中。禁煙については4本/日のまま。禁煙方法について助言。「間食について何か取り組めそう」との話あり、新たに目標を設定し、空腹感を軽減する方法について助言。腹囲・体重も「思ったより減ったので、もう少しがんばりたい」とのこと、再設定。	70
		☐ 医師 ☒ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☒ その他							
3	R7.7.30	健診 一子	☐ 個別(対面) (分) ☐ グループ(対面) (分) ☒ 電話 (15 分) ☐ 手紙・メール・FAX (往復)	腹囲 体重 BMI	93.5 61 25.4	cm kg mmHg	☐ 食習慣の改善 ☒ 運動習慣の改善 ☐ 喫煙習慣の改善 ☐ 休養習慣の改善 ☐ その他の生活習慣の改善	運動継続中。食習慣については、「はじめは辛かったが、少し慣れてきた」と話し、目標通り取り組んでいる。禁煙については、「何とか頑張ってる3本にはできた」とのこと。禁煙外来についても情報提供した。	30
		☐ 医師 ☒ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他							
4			☐ 個別(対面) (分) ☐ グループ(対面) (分) ☐ 電話 (分) ☐ 手紙・メール・FAX (往復)	腹囲 体重 BMI	cm kg mmHg	☐ 未達成 ☐ -1cm-1kg ☐ -2cm-2kg	食習慣・運動習慣ともに目標を2つずつ設定しており、すべて達成していますが、行動変容別に1回までの評価となるため、行動変容のアウトカム評価は「食習慣(①と②)20p+運動習慣(①と②)20p=合計40p」となります。なお、喫煙習慣について、減煙はできませんでしたが、ポイント算定条件である禁煙は未達成のため、ポイント算定されません。 「アウトカム評価ポイント」欄は、この40pに、腹囲・体重の改善(-1cm-1kg)による20pを加え、60pとなっています。		
		☐ 医師 ☐ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他							
5			6/30に中間評価を実施し、目標を再設定しているため、6/30から生活習慣の改善が2か月以上継続できているかどうかを評価する必要があります。そのため、8/30以降に実績評価を実施しています。						
		☐ 医師 ☐ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他							

6/30に中間評価を実施し、目標を再設定しているため、6/30から生活習慣の改善が2か月以上継続できているかどうかを評価する必要があります。そのため、8/30以降に実績評価を実施しています。

食習慣・運動習慣ともに目標を2つずつ設定しており、すべて達成していますが、行動変容別に1回までの評価となるため、行動変容のアウトカム評価は「食習慣(①と②)20p+運動習慣(①と②)20p=合計40p」となります。なお、喫煙習慣について、減煙はできませんが、ポイント算定条件である禁煙は未達成のため、ポイント算定されません。「アウトカム評価ポイント」欄は、この40pに、腹囲・体重の改善(-1cm~-1kg)による20pを加え、60pとなっています。

7 実績評価

実施年月日*	令和 7年 8月 30日	改善状況						
実施場所	札幌市国保診療所	身体状況			生活習慣*			
支援形態*	☒ 個別(対面) (30分)	腹囲*	93.5	健診時から	腹囲・体重の改善*	☐ 未達成	☒ 達成	☐ 目標なし
	☐ グループ(対面) (分)	cm	1.5	cm	☐ 未達成	☒ 達成	☐ 目標なし	
	☐ 電話 (分)	体重*	60.2	健診時から	☒ -1cm・-1kg	☒ 達成	☐ 目標なし	
	☐ 手紙・メール・FAX (往復)	kg	2.3	kg	☐ -2cm・-2kg	☒ 達成	☐ 目標なし	
		BMI	25.1	血圧	138 / 82 mmHg	☐ 未達成	☒ 達成	☐ 目標なし
継続的な支援の最終回の同時実施*	☐ なし ☒ あり	(今回獲得したプロセス評価ポイント 70 p)			アウトカム評価ポイント*	60	p	
保健指導実施内容	本人から確認した取組状況は以下のとおり。 食習慣:目標どおり取り組んでいる。 運動習慣:目標どおり取り組んでいる。やはり体を動かすことが好きなので、今後はスポーツクラブにも通おうかと検討している。 喫煙:頑張ったが、3本/日が限界だった。禁煙外来を予約しており、2週間後に初診予定。 →腹囲・体重が減少したことを賞賛。今回の行動目標を引き続き継続することを促し、次年度の健診結果で成果を確認することとした。							
	評価実施者*					健診 一子 (医師・保健師・管理栄養士・看護師)		

※対象者から評価データが得られないために実績評価が完了できない場合は確認(督促)回数を記入。その場合、実施年月日は最終の確認を行った日付とする。

8 評価合計ポイント(プロセス評価+アウトカム評価)*

プロセス評価		アウトカム評価	合計
早期介入(初回面接)	継続的な支援		
0 p	200 p	60 p	260 p

決済情報請求区分

契約単価区分		契約単価	
1 施設利用型	☒	11,324円	16,987円
2 初回面接分割型	☐	11,654円	17,482円
3 運動施設通所型	☐	12,673円	19,009円
1 施設利用型	☐	28,311円×0.5×実施ポイント/計画上ポイント=	円
2 初回面接分割型	☐	29,136円×0.5×実施ポイント/計画上ポイント=	円
3 運動施設通所型	☐	31,682円×0.5×実施ポイント/計画上ポイント=	円

9 終了*

☒ 完了	令和 7年 8月 30日
☐ 資格喪失	
☐ 途中脱落	
理由:	

※参考 ポイント算定要件

プロセス評価

算定要件		ポイント
継続的な支援	最低限の介入量	
個別支援	10分	70p/1回
グループ支援	40分	70p/2回
電話	5分	30p/1回
電子メール等	—	30p/1往復
早期介入	健診当日の初回面接	20p
	健診後1週間以内の初回面接	10p

アウトカム評価 ～評価時期は、初回面接から3か月以上経過後の実績評価時とする。

算定要件	ポイント
当該年度の特健健診の結果に比べて腹囲2.0cm以上かつ体重2.0kg以上減少	180p
当該年度の特健健診の結果に比べて腹囲1.0cm以上かつ体重1.0kg以上減少	20p
行動変容 ※実績評価の時点で生活習慣の改善が2か月以上継続している場合に適用。行動変容別に各1回までの評価(例:食習慣の改善の目標が複数設定されている場合、複数達成してもポイントの算定は20p)とする。	
食習慣の改善	20p
運動習慣の改善	20p
喫煙習慣の改善	30p
休養習慣の改善	20p
その他の生活習慣の改善	20p